

世界最高峰!

NHK自然番組の撮影スキルを活かした360度高精細映像制作

# 陸上から水中まで! 12KVRでどこでも大自然



見る人すべてを、知られざる自然の世界へ!NEP独自の技術で高精細大型展示映像やVR展示映像の制作をお引き受けします。

超高画質水中VRカメラシステム、陸上の12K~16KVRカメラシステムをもちいたイマーシブなコンテンツで誰も見たことのない鮮烈な映像世界を作り上げます。

NHKの自然番組「ダーウィンが来た!」や「ワイルドライフ」などを手がけてきたNHKエンタープライズ(NEP)自然番組制作班には60年以上の自然撮影のノウハウがあります。この世界でも屈指の自然映像スキルと独自に開発した12K360度水中VRカメラと12K~16KVRカメラシステムを駆使して、陸・海・空・水中の大絶景を撮影し、高精細な展示映像やイベントなどでも活用できるVRコンテンツの制作を行います。

# 世界唯一のカメラシステムが捉える未知の世界

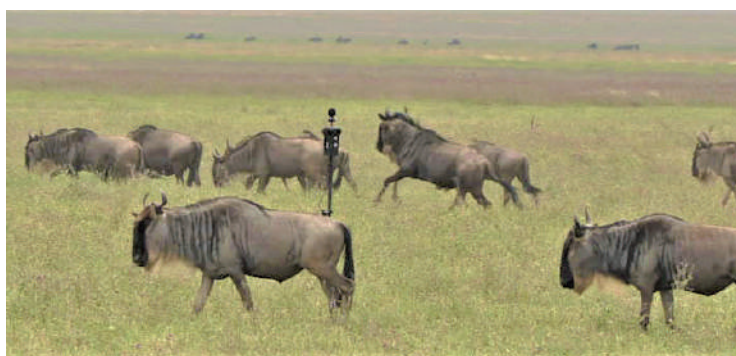
## 自然番組の撮影ノウハウを最大活用した圧倒的な没入感

NHKエンタープライズ自然番組制作班が、独自に開発した12K~16KVRカメラシステムを駆使し、陸・海・空・深海の大絶景を撮影することができます。たとえば市販8KVRカメラで撮影された映像の場合、VRゴーグルで見える世界は全データの約4分の1、つまり2K(ハイビジョン)画質となります。一方、全データが12K~16Kならば、VRゴーグルでもハイビジョン画質の2.25~4倍の圧倒的な超高画質で楽しむことができ、没入感がさらに増します。

雄大な絶景だけでなく、たとえば「ライオン対ゾウのような命をめぐる攻防」「紅葉の秋、繁殖に向けて鮮やかな赤に染まったヒメマスの一斉遡上」「ヌーの大群が出産して、新たな親子が旅立つ姿」など、生き物たちの生態に迫ることで、ストーリー性のある高品位なコンテンツの制作をすることができます。



**NEP自然班だからこそ撮影できる圧倒的な迫力映像  
超高音質立体音響も臨場感を盛り上げる**



ソゴロンゴロ自然保護区



大サバンナ セレンゲティ大平原



ヌーの大移動



北海道



上空から水中まで奇跡の紅葉

## 360度映像のイベント・展示活用事例

こうした360度映像を撮影することで、イベントや展示会において高精細映像での上映が可能となります。2024年には大自然を超高画質映像で体感できる展示を制作。

12Kの大自然映像をジョイスティックで自分が見たい部分を上下左右に移動したり拡大縮小したり自由に視聴できるというもの。

フラットなスクリーンだけでなく、BOX型、ドーム型など様々な用途に合わせたご提案をすることができます。



2019年、NEPは12K解像度(=ハイビジョンの36倍)を誇る360度VR水中カメラを開発。

水深約1000mまで対応する球体の耐圧ケースに、10台の4K・GoProと14個のLEDライト、長時間撮影可能なバッテリーを搭載。10台の高画質カメラが死角のない360度撮影を可能にし、没入感あふれる12K映像を生み出します。

このカメラを海に沈めれば、ダイビングを超高画質で疑似体験できる映像に。さらに深海に下ろせば、いまだ知られざる海中探検の旅へと見る人をいざないます。

見る人すべてを、知られざる水中の世界へ。超高画質水中VRカメラシステムが、誰も見たことのない鮮烈な映像世界を作り上げます。



# 圧倒的な没入感を生む360度映像

世界有数の透明度を誇る美しい海とサンゴ礁に抱かれた、沖縄・慶良間諸島にある座間味島の情報発信施設「青のゆる館」。ここに設置されている120インチの大画面で体感できる、慶良間の大自然の展示映像を、NEPが12K360度水中VRカメラシステムで制作。120インチの縦長スクリーンに映し出した映像は、手元の操作パネルをコントロールすることで縦横無尽に“360度”動かすことが可能。実際にダイビングをしているような感覚に浸れる、高い臨場感と没入感が味わえるように設計。



## 個人から大人数まで。どこでも誰でも気軽に楽しめる大自然映像制作

既存の360度ドーム・シアターでの上映、および移動式ドーム・スクリーンを使ってイベントなどで上映も可能。ご自身が持っているスマホやタブレット、既存の小型VR眼鏡でも12Kコンテンツが個人で楽しめる汎用性。我々だからこそ撮影・制作できる自然360度映像をお試しください。



ドーム・シアター



VR同時視聴



VRゴーグル個別視聴

※写真はすべてイメージです。